

### 有名人頼みの政党の見識を疑う

行政書士 福西 寿光48 (大阪府守口市)

参院選を前に、いわゆるタレント候補についての投稿を見受けたが、私はタレント候補を擁立して得票を伸ばそうと算段する政党の見識を疑う。もちろん、タレント候補でも政治家として適性のある人もいるだろう。

しかし、有名人を出馬させ「頭数としての政治家」を増やすことでしか党勢拡大ができない政党には、国民の将来を任せることはできない。政党を名乗るのであれば、その理念や政策で支持を広げるのが筋だ。

一方、有権者である我々国民の見識も問われていくことを見落としてはならない。「卵が先か、ニワトリが先か」の議論になるが、投票してくれるからタレント候補を擁立するのである。そして「誰がなっても同じ」と無関心を決め込む有権者が多いことも、このようにな事態を助長している。

「選挙は人気投票ではない」という言葉は政党にではなく、まさしく私たちが国民自身に向けられた言葉だと理解して、参院選に臨むべきだ。